

第2回学校アンケート結果

生徒回収率 90%、保護者回収率 54%

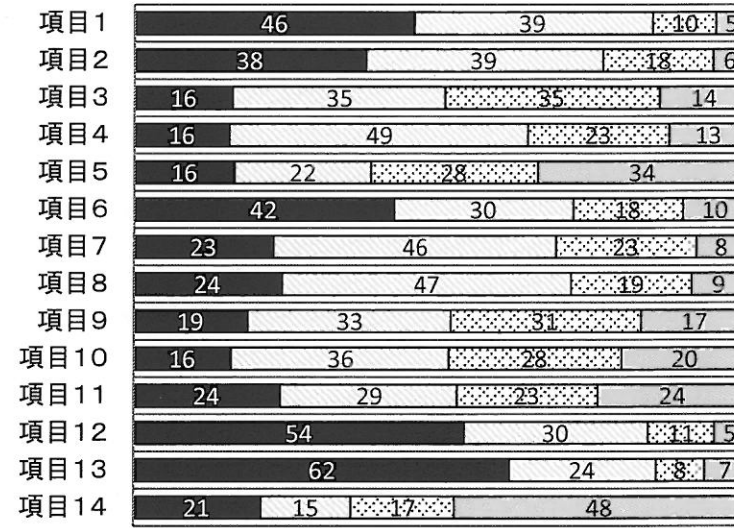
昨年の12月に実施した学校アンケートの結果がまとまりましたので、報告いたします。今回は、7月実施の第1回アンケートと12月実施の第2回アンケートを比較して見ていただけるように並べて掲載いたしました。改善の見られた点とまだ変化の現れない点がありますが、この結果を真摯に受け止め、さらに改善できるよう、全教員一丸となって結果を分析し、新たな取り組みを進めていきたいと考えております。

<生徒質問項目>

1	皇子山中学校の学校生活は楽しいですか。
2	家庭では、規則正しい生活(早寝・早起き・朝ごはん・遅刻ゼロなど)ができていますか。
3	日頃から予習・復習等の家庭学習ができていますか。
4	皇中の先生の授業は、内容がわかりやすく創意工夫されていると思いますか。
5	悩み事があるときには、学校の先生やスクールカウンセラーに気軽に相談していますか。
6	学校での出来事を家の人に話をしていますか。
7	教科外の学習(体験的な学習・人権学習等)の時間で多様な体験をしたり、いろいろな考え方に触れていると思われませんか。
8	学校は、思いやりの心や道徳心を持って社会のルール・マナーを考え行動できるよう指導していますか。
9	学校は安全・安心で、落ち着いた学習環境の中で学習ができていますか。
10	学校は、いじめに対する指導をしっかりとしていると思われませんか。
11	学校だより・学年通信・保健室だよりなどをしっかりと読んでいますか。
12	自分の友達を家の方は知っていますか。
13	遊びに行くときは、行き先を家の方に伝えていますか。
14	現在の服装規定を見直し、標準服(制服)にするべきだと思いますか。

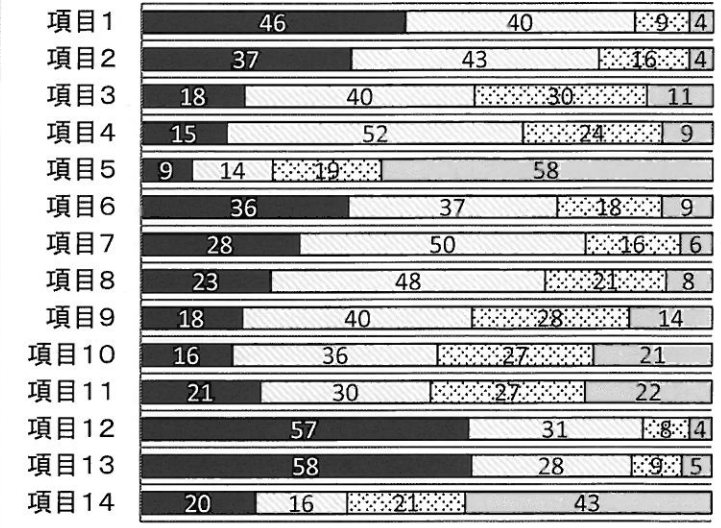
A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

第1回生徒アンケート



■ A □ B ▣ C □ D

第2回生徒アンケート



■ A □ B ▣ C □ D

<生徒のアンケートからの考察>

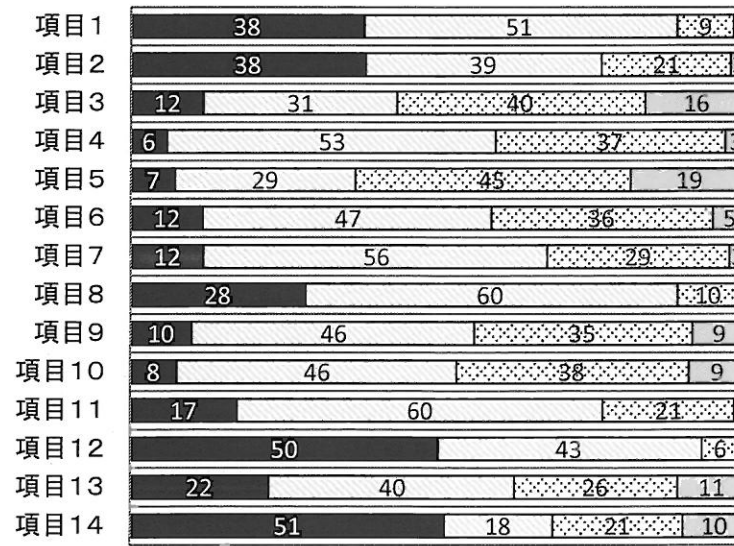
第1回と第2回のグラフを比較してみても、大きく変化したという感はない。ただ、細かく見てみると、項目3、項目9において肯定的な評価(AとBを加えた数)が数%ではあるが増加傾向にある。学校が安全で安心な環境であることは、すべての基本になることであり、増加傾向を示したことは今後の励みになる。家庭学習においても、学力向上をはかる上でとても重要であり、今後もさらに伸ばしていきたいところである。ただ、項目5の悩みへの相談は大きく減少傾向にあり、定期的な教育相談や不定期な相談を受ける体制の整備をさらに進める必要がある。

保護者質問項目

1	お子さんは、皇子山中学校の学校生活は楽しいと思われていますか。
2	お子さんは、家庭で規則正しい生活(早寝・早起き・朝ごはん・遅刻ゼロなど)ができていると思われませんか。
3	お子さんは、予習・復習等の家庭学習ができていると思われませんか。
4	皇中の先生の授業は、内容がわかりやすく、創意工夫されていると思われませんか。
5	お子さんは、悩み事があるときには、学校の先生やスクールカウンセラーに気軽に相談していると思われませんか。
6	学校は、保護者への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく行っていると思われませんか。
7	お子さんは、教科外の学習(体験的な学習・人権学習等)の時間で多様な体験をしたり、いろいろな考え方に触れていると思われませんか。
8	お子さんは、思いやりの心や道徳心を持って社会のルール・マナーを考え行動していると思われませんか。
9	学校は安全・安心で、落ち着いた学習環境づくりのために努力していると思われませんか。
10	学校は、いじめに対する対応をしっかりとしていると思われませんか。
11	学校だより・学年通信・保健室だより・学校ホームページなどから学校の様子や情報は発信されていると思われませんか。
12	お子さんは誰と遊んでおられるか知っておられますか。
13	友達の連絡先(保護者の方)を知っておられますか。
14	現在の服装規定を見直し、標準服(制服)にするべきだと思いますか。

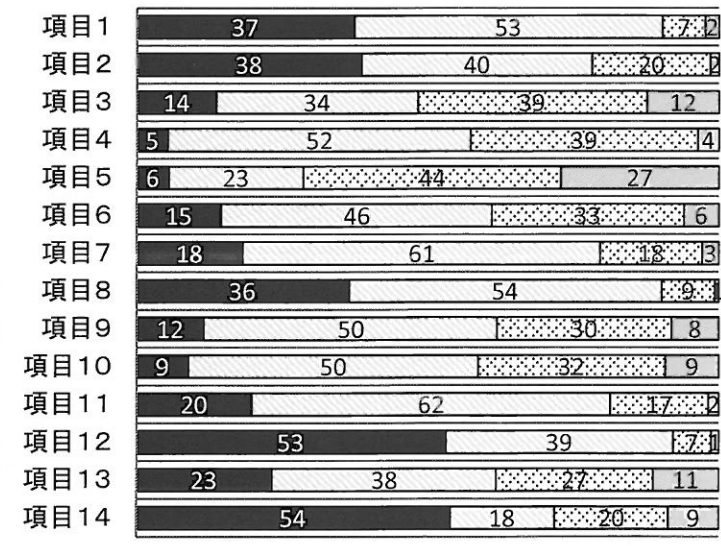
A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

第1回保護者アンケート



■ A □ B ▣ C □ D

第2回保護者アンケート



■ A □ B ▣ C □ D

<保護者アンケートからの考察>

生徒と同様傾向は変わらないが、どの項目も肯定評価が増加傾向にある。特に項目7については、2学期に体験学習や人権学習の取組を多く取り入れたことが保護者に伝わったようである。また、項目3、項目9については、生徒の結果が保護者にも反映された結果となっている。項目10、11については、前回のアンケートの反省を受け、いじめに対してはよりきめ細やかな対応ができるよう教員研修を行ったり、広報活動についてもホームページの更新回数を増やすなど積極的な情報発信に努めた成果ともいえる。生徒同様、項目5については厳しい結果となり、改善の余地がある。項目14については、服装を見直す契機としたいと考えている。